

L型ブースデスクⅡ 組立説明書

RFB2-BP(LP) NA

組立の目安
20分

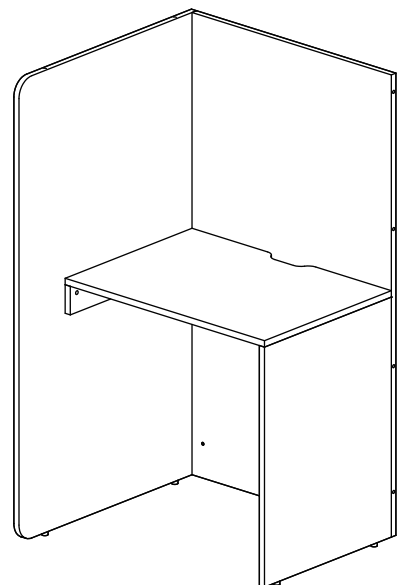
左 ※こちらは左側の組立説明書となります。



組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室

腰掛けない ▲ 高温を避ける ▲ 電動ドライバーの使用厳禁 ▲ 指はさみ注意

ねじを十分に締め付ける ▲ プラスドライバー必要 ▲ 2人以上で組立 ▲ 布の上で組立



※この商品は2つに分けて梱包されています。
梱包1...RFB2-BPNA
梱包2...RFB2-LPNA

部材一覧 ※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。
不足や不具合があった場合は配送いたします。お電話にて部品名をお伝えください。

<p>④天板 ×1</p> <p>裏 表 前 後</p> <p>梱包1</p>	<p>⑤受け板 ×1</p> <p>内側 外側</p> <p>梱包1</p>	<p>⑥側板(小) ×1</p> <p>内側 上 下 外側</p> <p>梱包1 アジャスター取付済</p>	<p>⑦前板 ×1</p> <p>内側 上 下 外側</p> <p>梱包1 アジャスター取付済</p>	<p>⑧側板(大) ×1</p> <p>外側 上 下 内側</p> <p>梱包2 アジャスター取付済</p>	
<p>⑨十字穴付きJねじ(小) ×12 (M6×12)</p> <p>梱包2</p>	<p>⑩十字穴付きJねじ(大) ×2 (M6×30)</p> <p>梱包2</p>	<p>⑪L字金具 ×6</p> <p>梱包2</p>	<p>⑫41 ジョイントシャフト ×8</p> <p>梱包2</p>	<p>⑬穴隠しシール(小) ×7 (内1枚予備)</p> <p>梱包2</p>	<p>⑭穴隠しシール(大) ×9 (内1枚予備)</p> <p>梱包2</p>

重要 ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

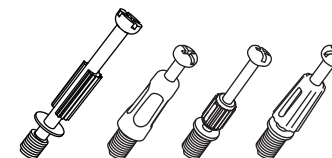
本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。
以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

1. ジョイントシャフトの取り付け

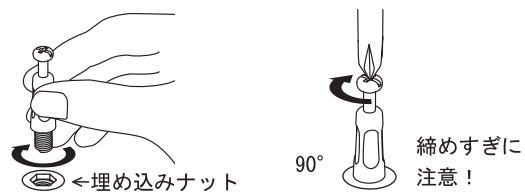
※商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

ジョイントシャフト

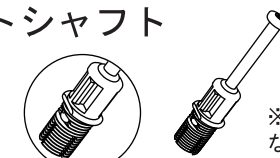
※商品によってジョイントシャフトの形状が異なる場合がありますが、使用上問題ございません。



ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。

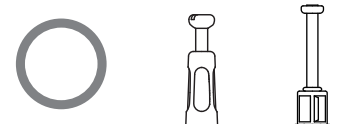
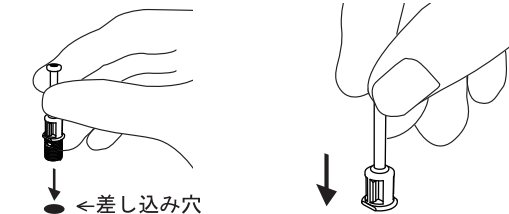


差込ジョイントシャフト



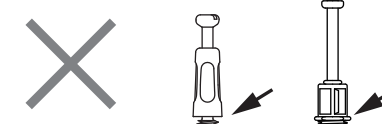
※差込部が樹脂製になっています。

ジョイントシャフトを指定の板面穴に差し込みます。隙間が無いように最後まで差し込んでください。



適切な取り付け

ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。



最後まで入っていない

抜けや歪みの原因となります。



締めすぎ・差し込みすぎ

ジョイントシャフトや埋め込みナットが破損する恐れがあります。

2. ジョイントシャフトの挿入

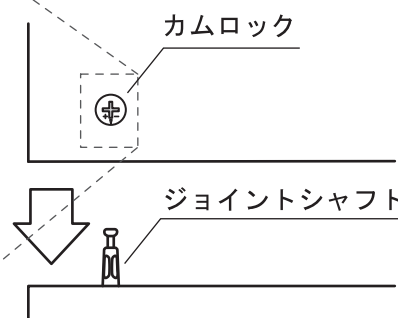
板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには+
又は▲矢印もしくはその両方が刻印されています。



この印をジョイントシャフト側に向けて差し込んでください。

取り付ける板面を平行に持ち、垂直に真っ直ぐ差し込みます。



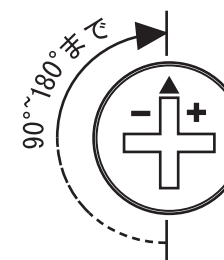
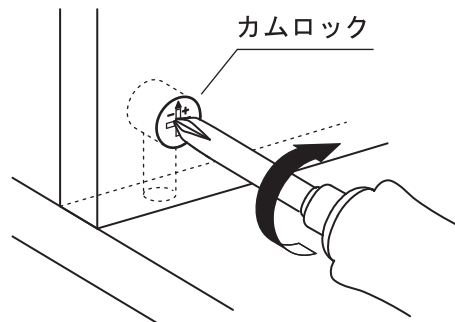
適切な差し込み



隙間が空いている
正常に固定できません。

3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。回し始めから90°~180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。



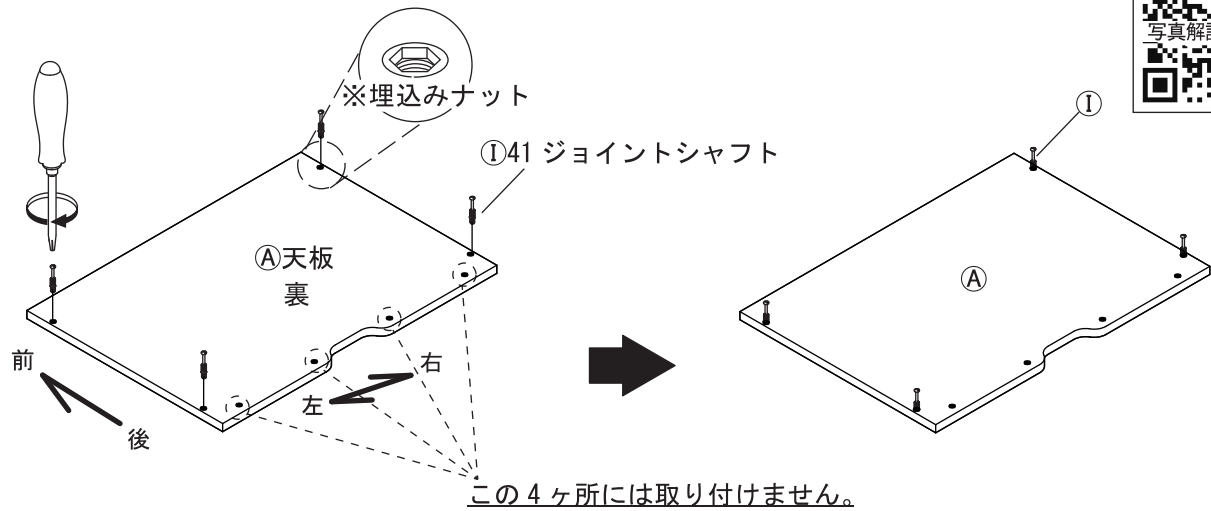
正常な締め付け



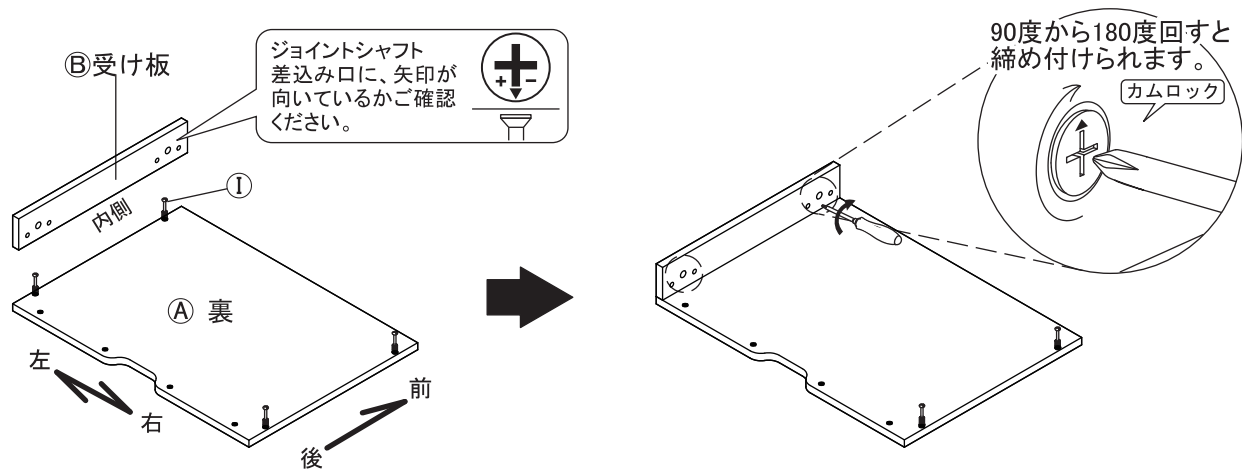
締めすぎ

無理に回すと破損の原因となります

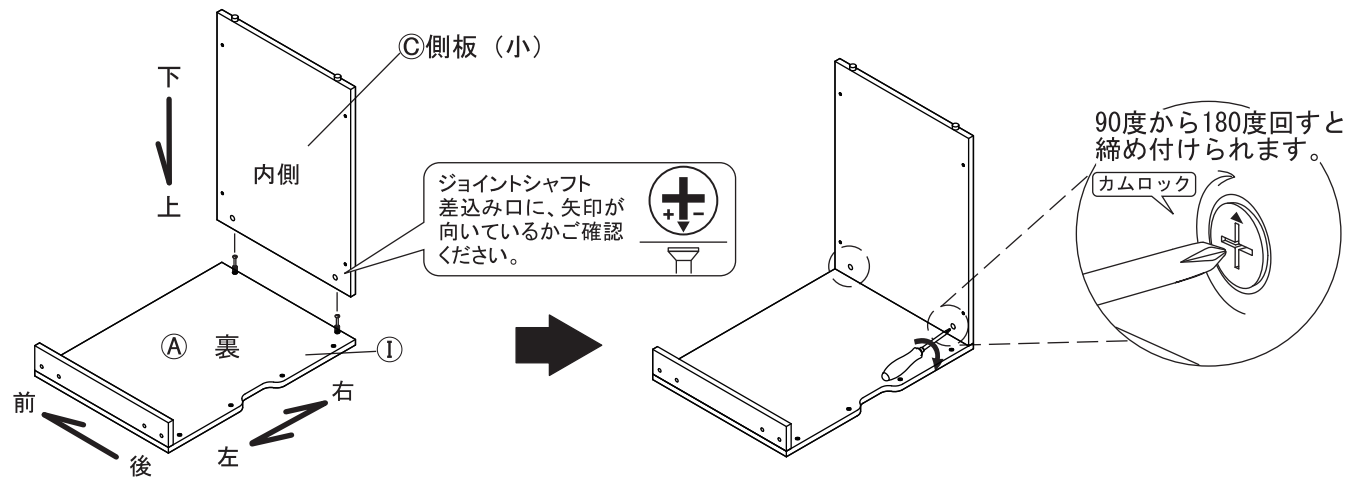
- 1 ④天板の図の位置に①41 ジョイントシャフトを回し入れてください。
 ※ジョイントシャフト取り付け部分にはナットが埋め込まれています。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



- 2 ④天板左側の①41 ジョイントシャフトを③受け板の横穴に差し込んでください。
 その後、③受け板のカムロックを締め付けてください。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

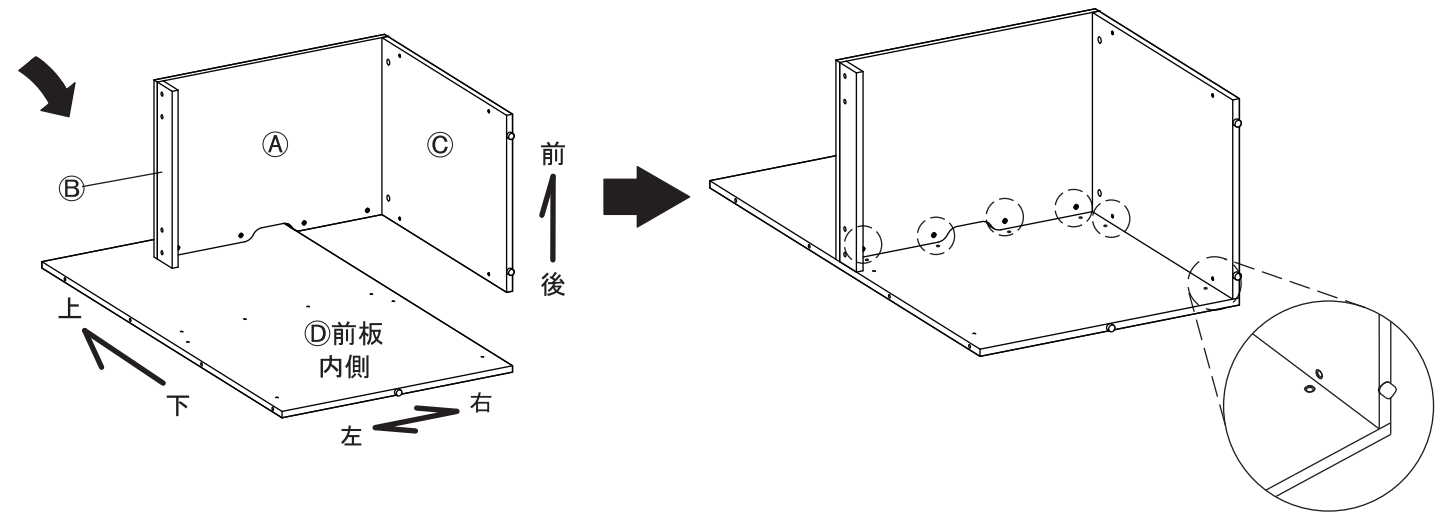


- 3 2で組み立てた④天板に、⑤側板（小）を取り付けます。
 ④天板右側の①41 ジョイントシャフトを⑤側板（小）の横穴に差し込んでください。
 その後、⑤側板（小）のカムロックを締め付けてください。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



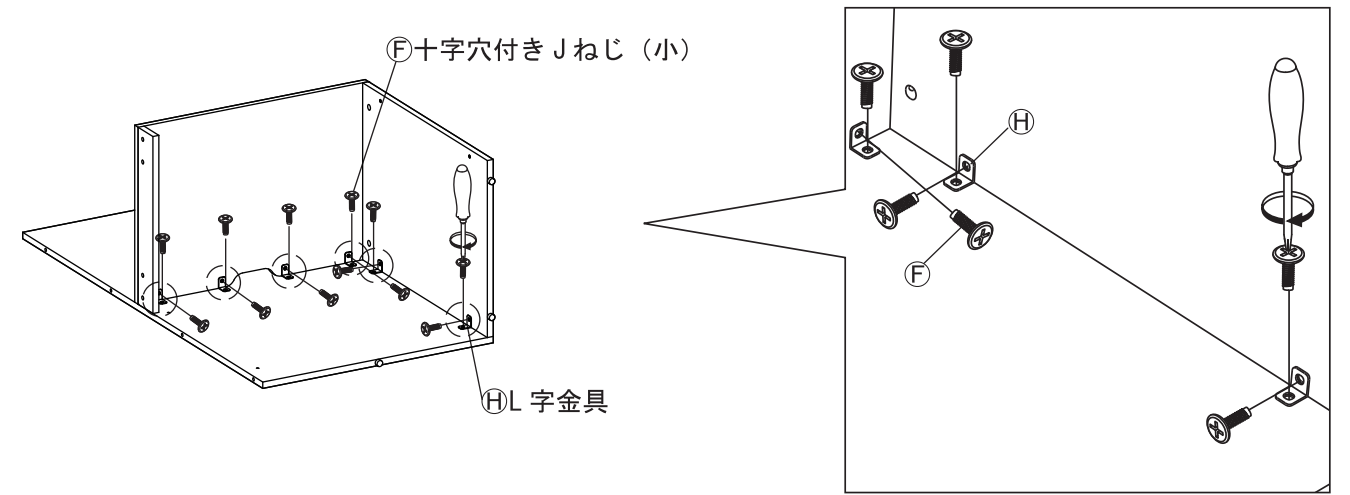
⚠ この工程では側板が安定しないため、破損の恐れがあります。
 2人以上で慎重に作業を行ってください。

- 4 ④前板に、3で組み立てた④天板と③受け板、⑤側板（小）を取り付けます。
 ④天板・③受け板・⑤側板（小）と④前板の穴位置が隣り合うように2人以上で慎重に合わせてください。

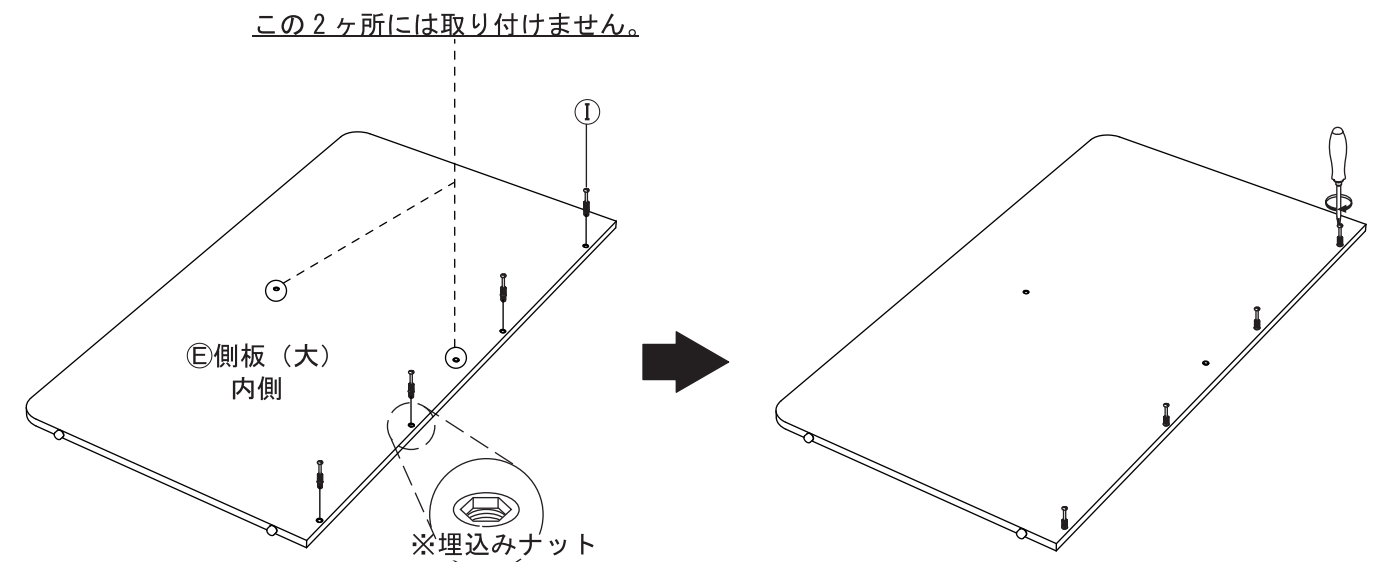


- 5 図の6ヶ所の位置に⑥L字金具を取り付けます。
 ⑥十字穴付きJねじ（小）をプラスドライバーでしっかりと締め付けてください。

拡大図

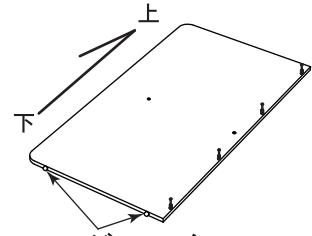


- 6 ⑤側板（大）の裏面に①41 ジョイントシャフトを回し入れてください。
 ※41 ジョイントシャフト取り付け部分にはナットが埋め込まれています。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



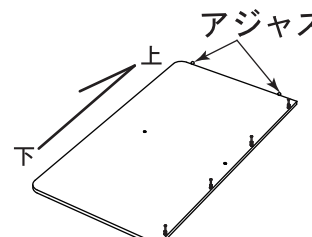
7 ㊸側板（大）を下図のように置き、アジャスターが図の位置に付いていることを確認してください。アジャスターが上側に付いている場合、図のようにつけ直してください。

○アジャスターが下側に付いている

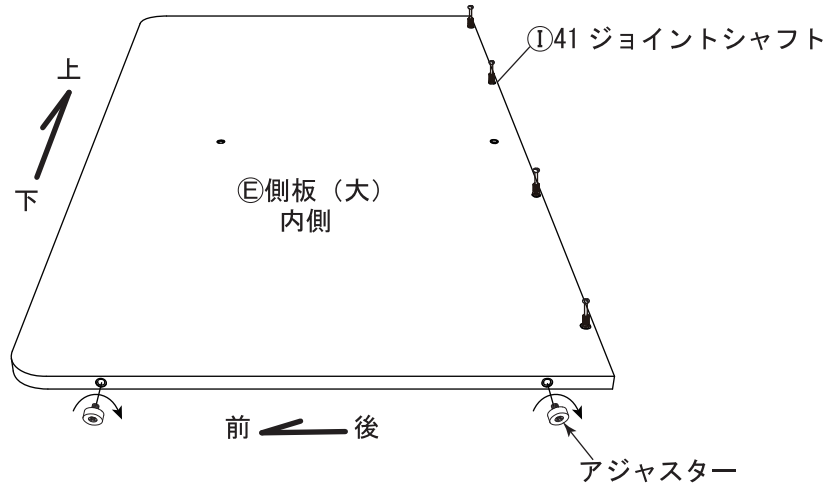


アジャスター

×アジャスターが上側に付いている

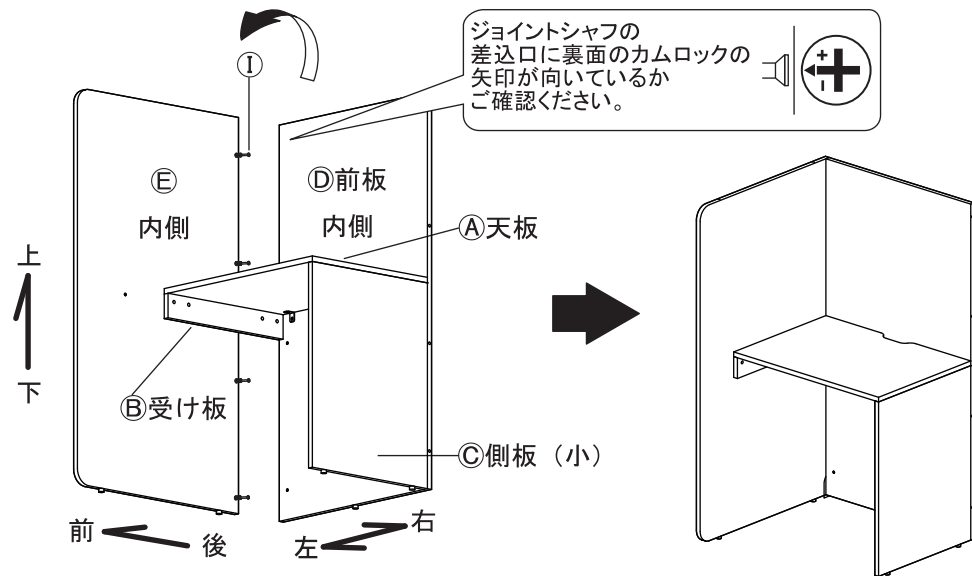


アジャスター

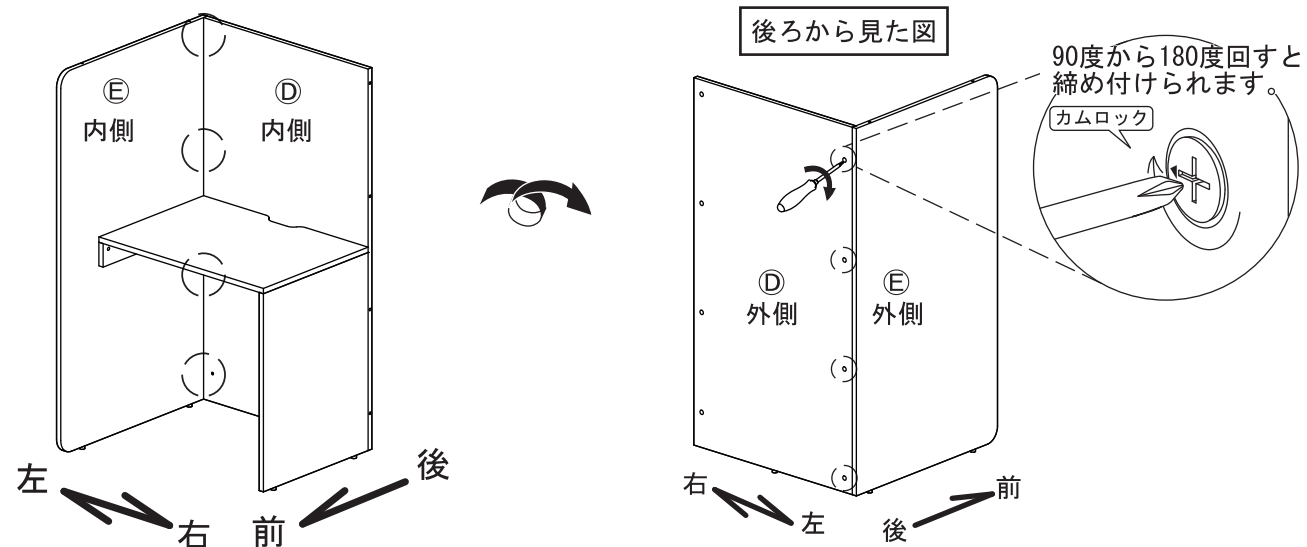


アジャスターをナットに差し込み、矢印の方向に手で回し入れてください。

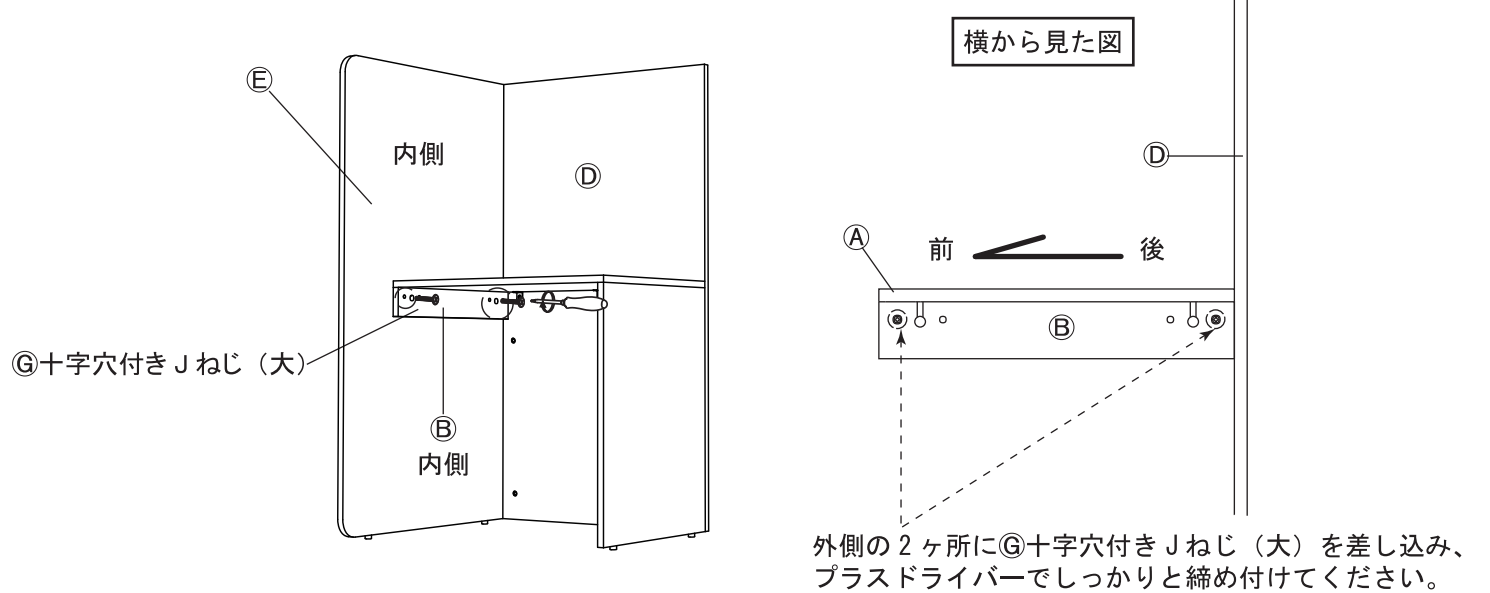
8 5で組み立てた㊸天板と㊹受け板、㊺側板（小）、㊻前板を2人以上で慎重に起こしてください。㊻前板の穴位置に注意しながら㊸側板（大）の㉑41 ジョイントシャフトを㊻前板の横穴に差し込んでください。■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



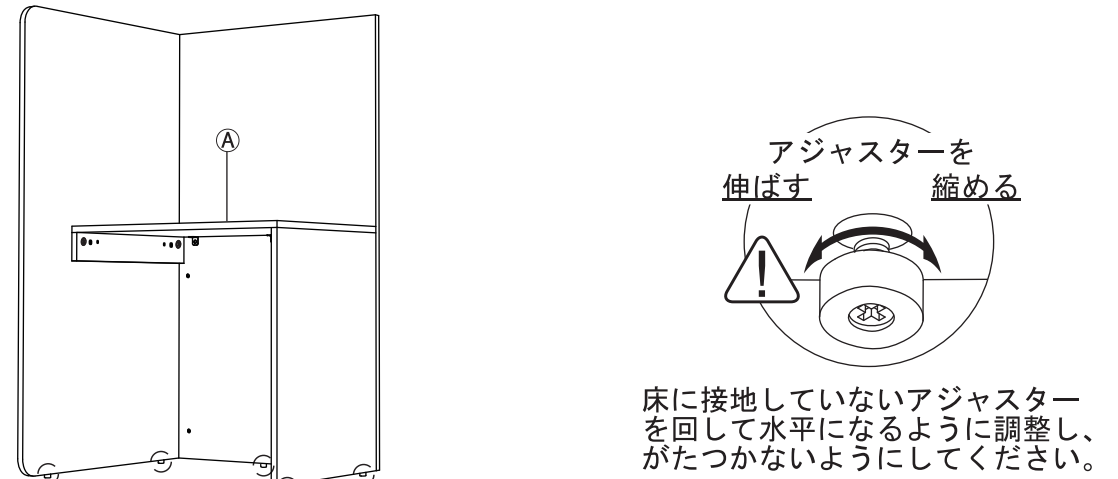
9 ㊻前板のカムロックを締め付けてください。■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



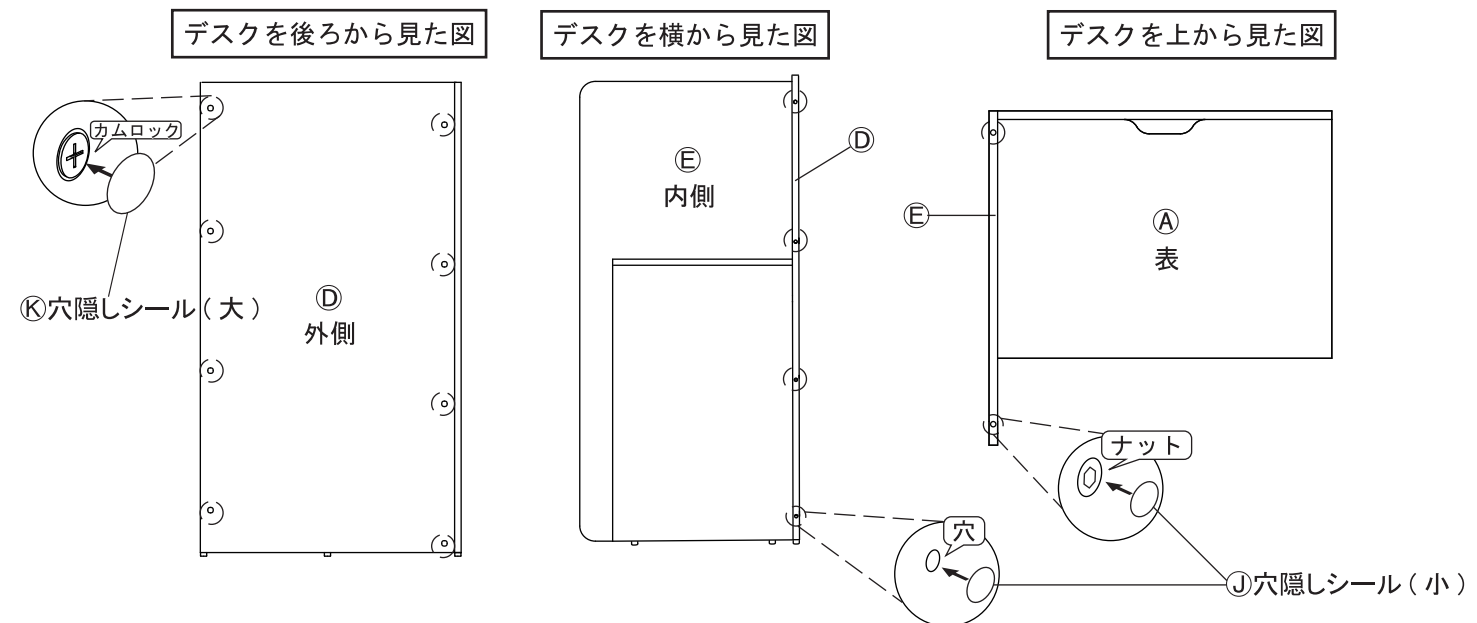
10 ㊹受け板を㊸側板（大）に固定します。㊸十字穴付きJねじ（大）を下図の位置に差し込み、プラスドライバーでしっかりと締め付けてください。



11 ㊸天板が床と水平になるよう、アジャスターを回して調整してください。



12 ㊻前板の下図の位置に、㊿穴隠しシール（大）を貼り付けます（全8ヶ所）。㊻前板の下図の位置に、㊽穴隠しシール（小）を貼り付けます（全6ヶ所）。



L型ブースデスクⅡ 組立説明書

RFB2-BP(LP) NA

組立の目安
20分

右

※こちらは右側の組立説明書となります。



組み立て方やお手入れに困ったら
アールエフヤマカワ お客様相談室



※この商品は2つに分けて梱包されています。
梱包1...RFB2-BPNA
梱包2...RFB2-LPNA

部材一覧 ※部品の個数を参照し、不足や不具合がないかをご確認ください。
不足や不具合があった場合は配送いたします。お電話にて部品名をお伝えください。

<p>①天板 ×1</p> <p>裏 表 前 後</p> <p>梱包1</p>	<p>②受け板 ×1</p> <p>内側 外側</p> <p>梱包1</p>	<p>③側板 (小) ×1</p> <p>外側 上 下 内側</p> <p>梱包1 アジャスター取付済</p>	<p>④前板 ×1</p> <p>外側 上 下 内側</p> <p>梱包1 アジャスター取付済</p>	<p>⑤側板 (大) ×1</p> <p>外側 上 下 内側</p> <p>梱包2 アジャスター取付済</p>
<p>⑥十字穴付きJねじ (小) ×12 (M6×12)</p> <p>梱包2</p>	<p>⑦十字穴付きJねじ (大) ×2 (M6×30)</p> <p>梱包2</p>	<p>⑧L字金具 ×6</p> <p>梱包2</p>	<p>⑨41 ジョイントシャフト ×8</p> <p>梱包2</p>	<p>⑩穴隠しシール (小) ×7 (内1枚予備)</p> <p>梱包2</p>
				<p>⑪穴隠しシール (大) ×9 (内1枚予備)</p> <p>梱包2</p>

重要 ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法

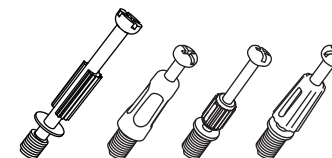
本商品には **ジョイントシャフト** と **カムロック** を使用して組み立てを行う工程がございます。
以下の説明を最後までよくお読みのうえ、組み付けを行ってください。

1. ジョイントシャフトの取り付け

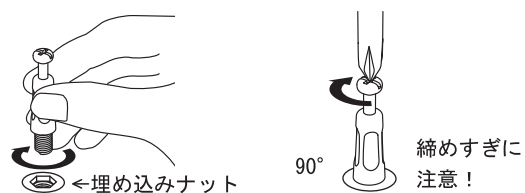
※商品に同梱されているジョイントシャフトの種類をご確認のうえ、下記に示す方法で取り付けを行ってください。

ジョイントシャフト

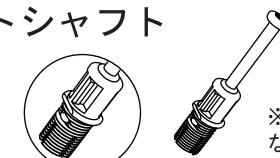
※商品によってジョイントシャフトの形状が異なる場合がありますが、使用上問題ございません。



ジョイントシャフトを板面の埋め込み(鬼目)ナットに回し入れます。手で回し入れたあと、プラスドライバーを使用して90度ほど増し締めしてください。

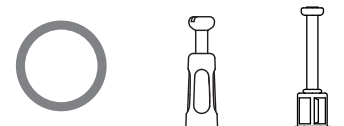
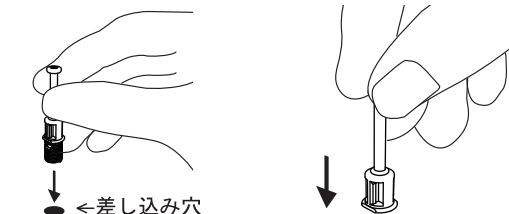


差込ジョイントシャフト



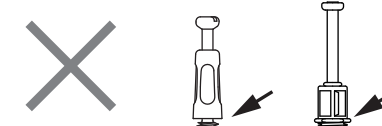
※差込部が樹脂製になっています。

ジョイントシャフトを指定の板面穴に差し込みます。隙間が無いように最後まで差し込んでください。



適切な取り付け

ボルト部分のみが完全に隠れるように回し入れてください。



最後まで入っていない

抜けや歪みの原因となります。



締めすぎ・差し込みすぎ

ジョイントシャフトや埋め込みナットが破損する恐れがあります。

2. ジョイントシャフトの挿入

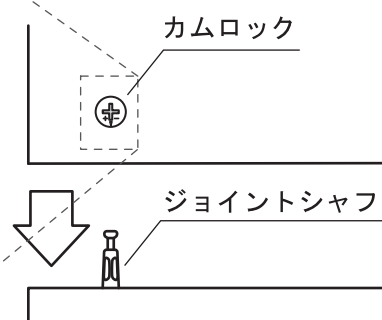
板面に取り付けられているカムロックに、ジョイントシャフトを差し込みます。

カムロックには＋又は▲矢印もしくはその両方が刻印されています。



この印をジョイントシャフト側に向けて差し込んでください。

取り付ける板面を平行に持ち、垂直に真っ直ぐ差し込みます。



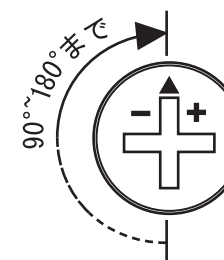
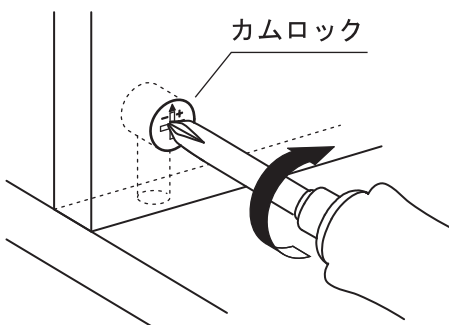
適切な差し込み



隙間が空いている
正常に固定できません。

3. ジョイントシャフトとカムロックの固定

プラスドライバーを使用し、カムロックを時計回りに回転させます。回し始めから90°~180°程度で、カムロックがジョイントシャフトとかみ合って固定されます。



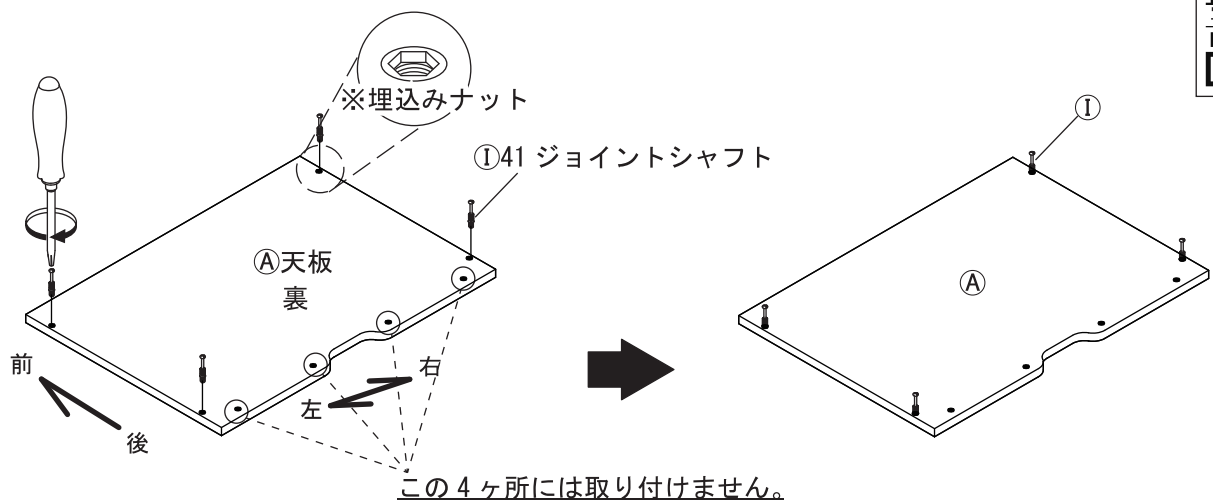
正常な締め付け



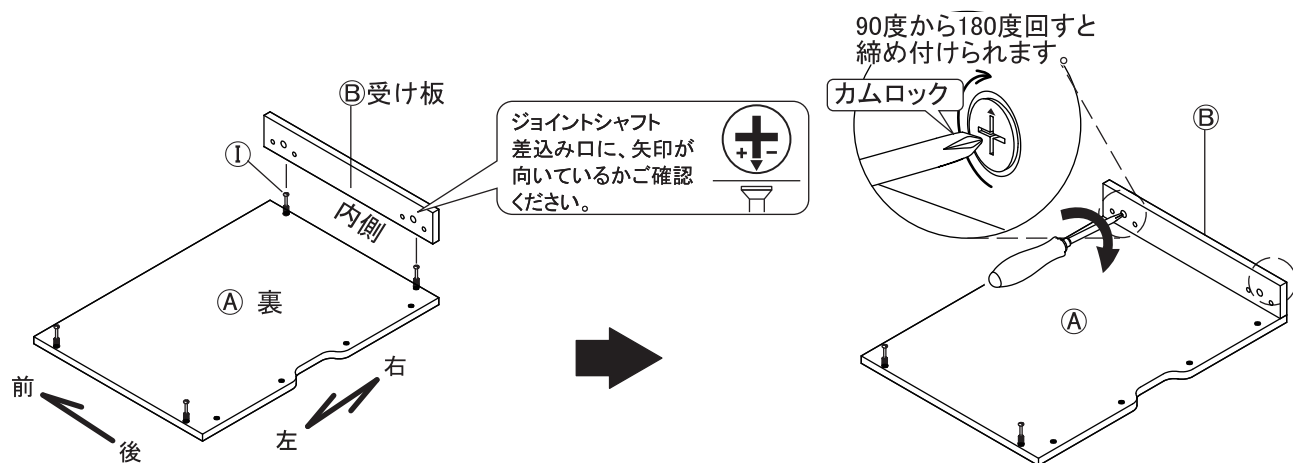
締めすぎ

無理に回すと破損の原因となります

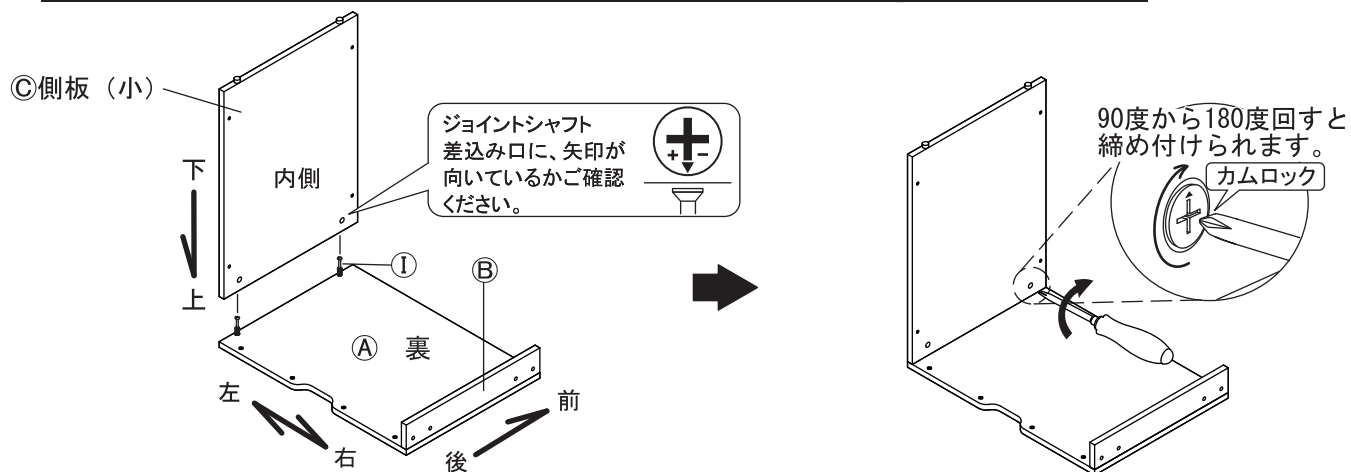
- 1 ①天板の図の位置に①41 ジョイントシャフトを回し入れてください。
 ※ジョイントシャフト取り付け部分にはナットが埋め込まれています。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



- 2 ①天板右側の①41 ジョイントシャフトを②受け板の横穴に差し込んでください。
 その後、②受け板のカムロックを締め付けてください。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

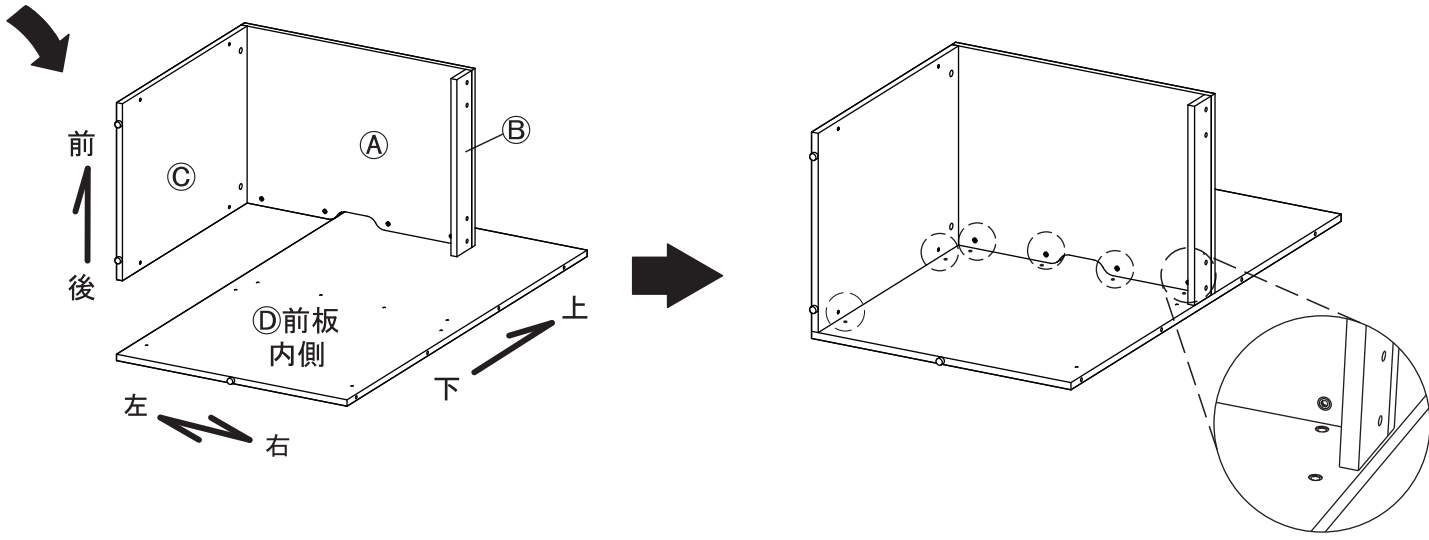


- 3 ②で組み立てた①天板に、③側板(小)を取り付けます。
 ①天板左側の①41 ジョイントシャフトを③側板(小)の横穴に差し込んでください。
 その後、③側板(小)のカムロックを締め付けてください。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

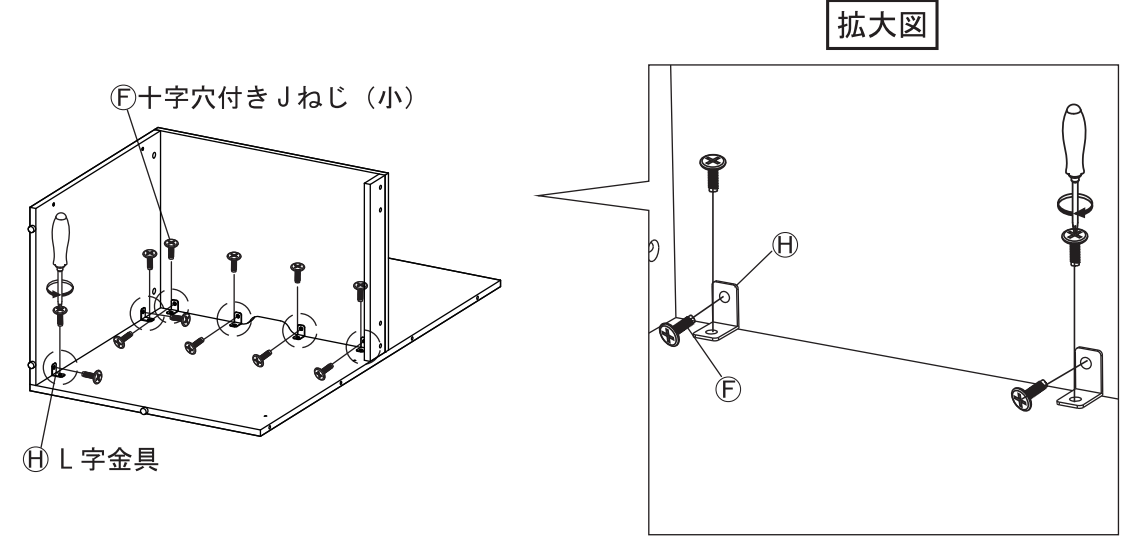


⚠ この工程では側板が安定しないため、破損の恐れがあります。
 2人以上で慎重に作業を行ってください。

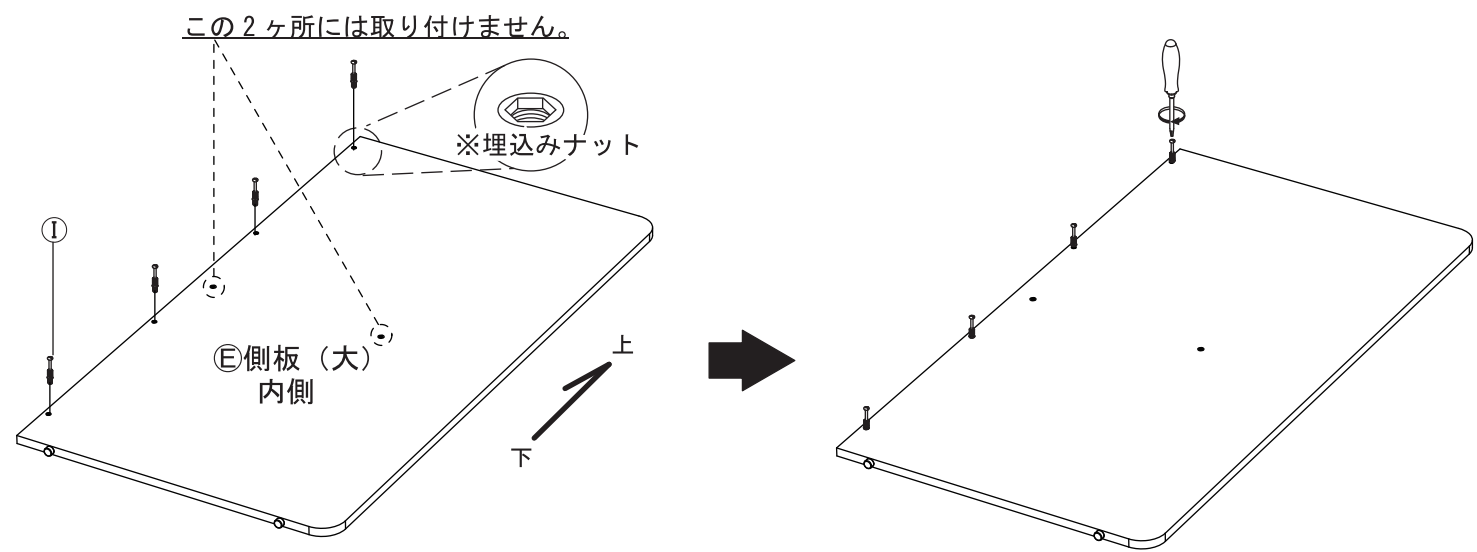
- 4 ④前板に、③で組み立てた①天板・②受け板・③側板(小)を取り付けます。
 ①天板・②受け板・③側板(小)と④前板の穴位置が隣り合うように2人以上で慎重に合わせてください。



- 5 図の6ヶ所の位置に④L字金具を取り付けます。
 ⑤十字穴付きJねじ(小)をプラスドライバーでしっかりと締め付けてください。

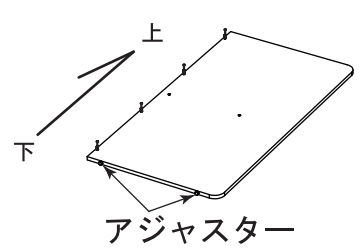


- 6 ⑤側板(大)の内側に①41 ジョイントシャフトを回し入れてください。
 ジョイントシャフト取り付け部分にはナットが埋め込まれています。
 ■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。

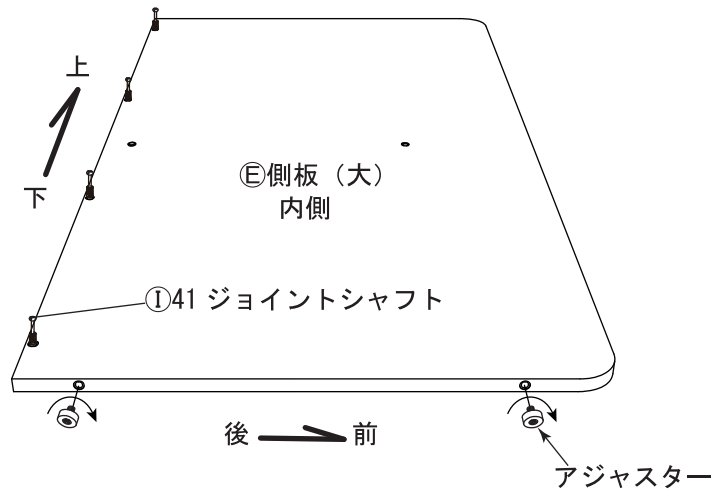
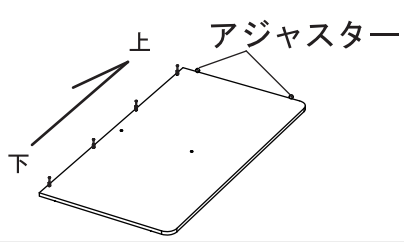


7 ⑤側板（大）を下図のように置き、アジャスターが図の位置に付いていることを確認してください。アジャスターが上側に付いている場合、図のようにつけ直してください。

○アジャスターが下側に付いている

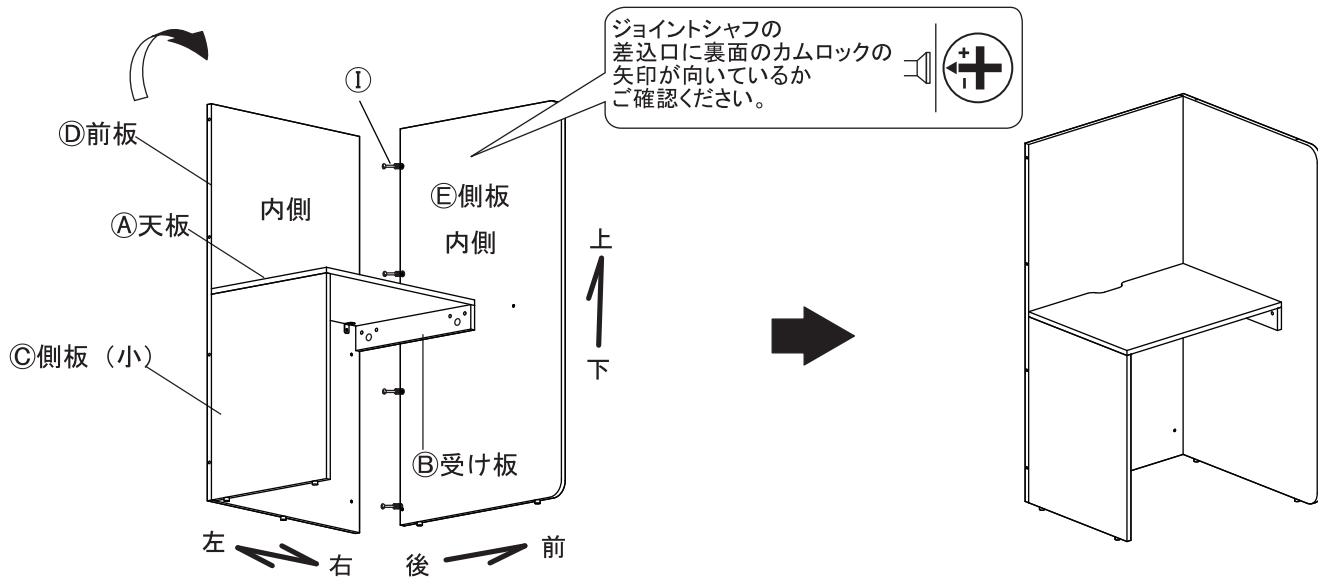


×アジャスターが上側に付いている

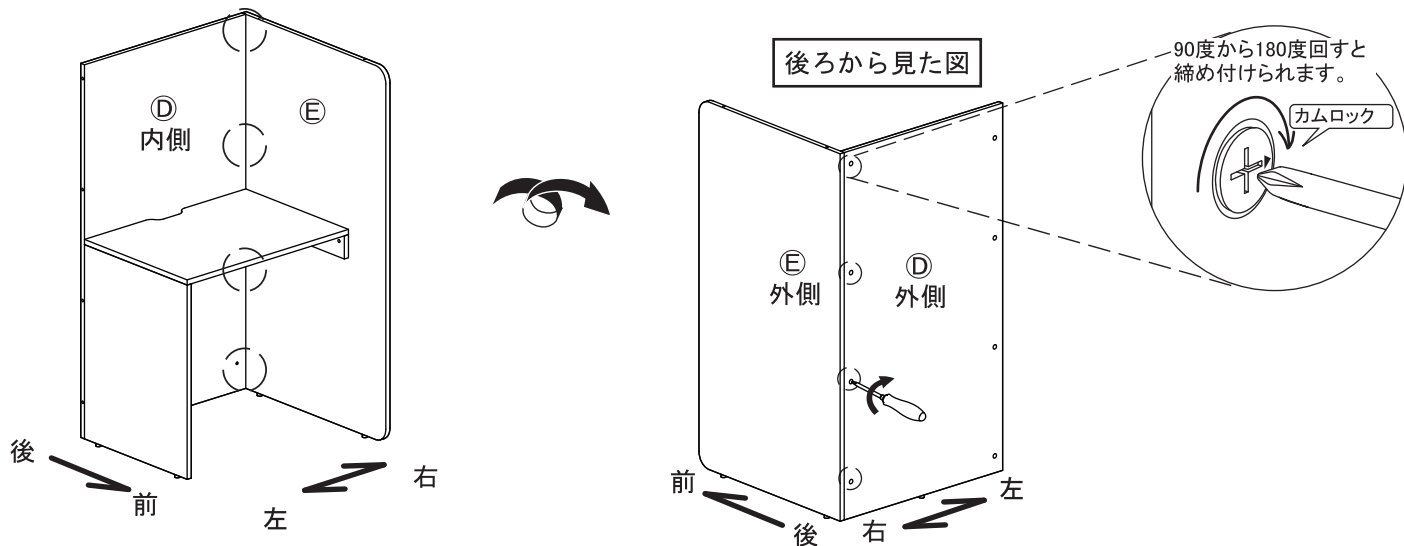


アジャスターをナットに差し込み、矢印の方向に手で回し入れてください。

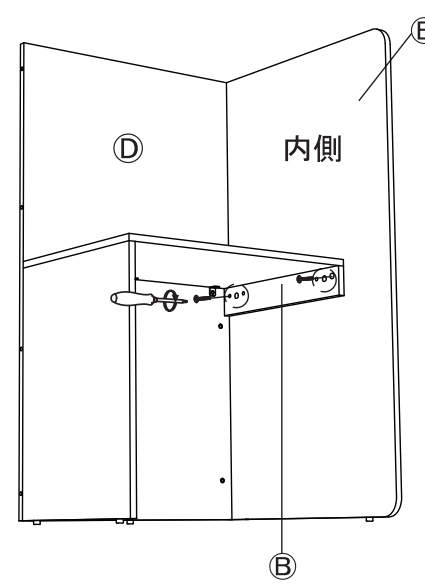
8 5で組み立てた④天板と⑥受け板、③側板（小）、①前板を2人以上で慎重に起こしてください。①前板の穴位置に注意しながら⑤側板（大）の①41 ジョイントシャフトを①前板の横穴に差し込んでください。■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



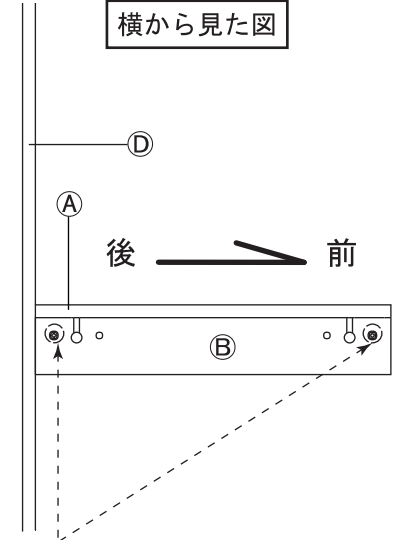
9 ①前板のカムロックを締め付けてください。■ページ2の「ジョイントシャフトとカムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。



10 ⑥受け板を⑤側板（大）に固定します。④十字穴付きJねじ（大）を下図の位置に差し込み、プラスドライバーでしっかりと締め付けてください。

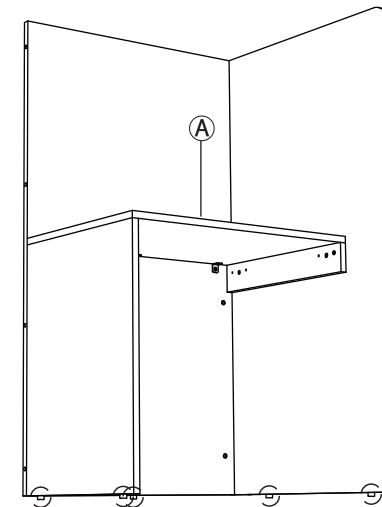


横から見た図



外側の2ヶ所に④十字穴付きJねじ（大）を差し込み、プラスドライバーでしっかりと締め付けてください。

11 ④天板が床と水平になるよう、アジャスターを回して調整してください。



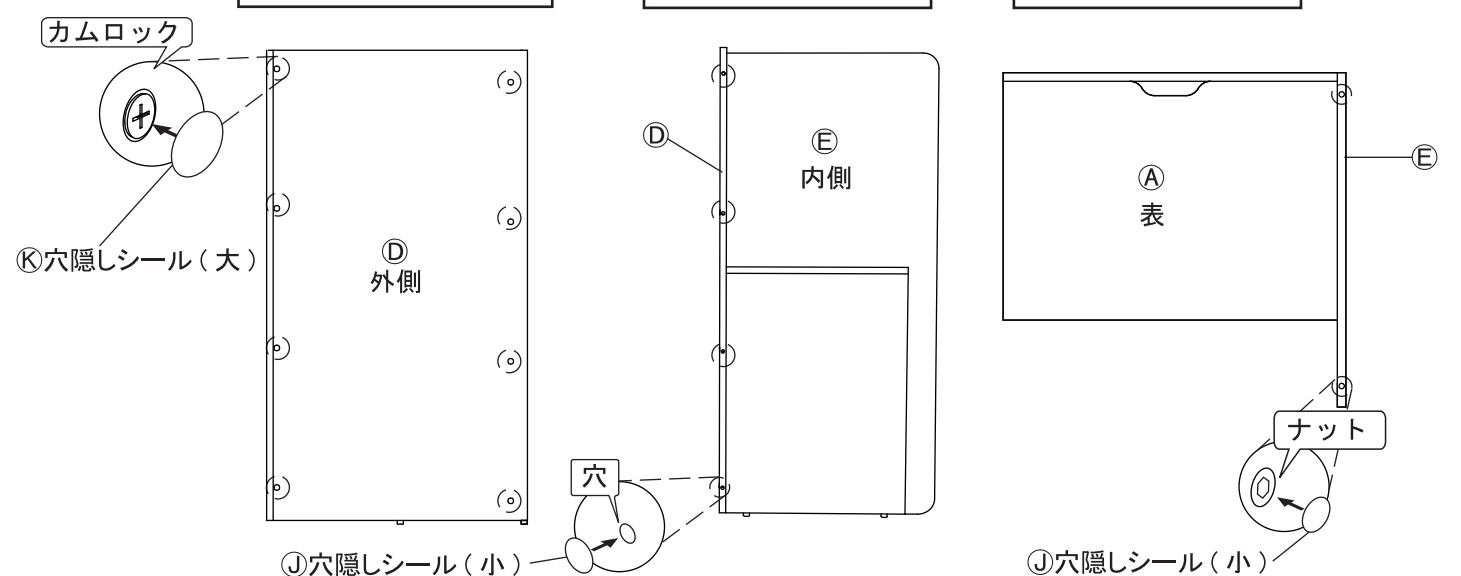
床に接地していないアジャスターを回して水平になるように調整し、がたつかないようにしてください。

12 ①前板の下図の位置に、⑧穴隠しシール（大）を貼り付けます（全8ヶ所）。①前板の下図の位置に、⑨穴隠しシール（小）を貼り付けます（全6ヶ所）。

デスクを後ろから見た図

デスクを横から見た図

デスクを上から見た図



⚠ 取扱上の注意

ご使用前にこの取扱上の注意をお読みになり正しくお使いください。
またお読みになった後は、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

- 積み重ねて保管しないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 外周部に片寄って重いものを載せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 火気の側に近づけて設置しないでください。火災の原因となります。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。破損の原因となります。
- 各部のねじ類が緩んだ状態で使用しないでください。破損や転倒することがあります。
- 異常を発見したらそのまま使用せず、販売元に相談してください。破損や倒れてケガをすることがあります。
- 商品に乗ったり腰をかけたたりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 用途以外には絶対に使用しないでください。思わぬ事故が発生することがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 傾斜のない平らな場所へ設置してください。
- 物を載せたまま移動しないでください。破損やケガをすることがあります。
- 安全上、構造上の理由により仕様を予告なく変更する場合があります。
- 商品を移動させる際は、二人以上でゆっくり行ってください。段差などで破損する場合があります。
- ご使用前にアジャスターを床に合わせて高さ調節してください。アジャスターの調整時は手や足を挟まないように気をつけてください。
- この表示を無視して誤った取扱いをしますと、死亡又は重傷を負ったり、傷害または物的損害が発生する場合があります。その場合の責任は負いかねますのでご了承くださいますようお願いいたします。

組み立て方やお手入れに困ったら

アールエフヤマカワ お客様相談室



使用上の注意

- ▲直射日光・暖房器具などの高熱を避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲湿度の多いところに設置しないでください。腐食・変色・変形することがあります。
- ▲板面に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。破損することがあります。
- ▲加熱した鍋やヤカンなどを直接置かないでください。
- ▲屋外や水がかかるような場所でのご使用は避けてください。変色・変形することがあります。
- ▲液体物が付着した場合は、放置せずすみやかに拭き取ってください。化粧面が変色、変形する場合があります。
- ▲ご使用の環境により、床面にアジャスター・キャスター等の商品接触による変色や跡が付くことがあります。特にフローリングやクッションフロアでご使用の際はご注意ください。

お手入れ方法

- ◆汚れを落とす場合は、から拭きするか固く絞った濡れぞうきんで拭いてください。
- ◆汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落とし、固く絞った濡れぞうきんで拭き取り、そのあと乾燥した布で水分を十分拭き取ってください。
- ◆シンナー等の使用は避けてください。変色・変形の原因となり、塗装が剥がれる場合があります。
- ◆ねじ類は必ず増し締めをしてください。

< 品質表示 >

外形寸法 (mm)	幅	奥行き	高さ
RFBD2-BP (LP) NA	718	700	1304
耐荷重	約 30kg (均等荷重)		
天板			
材質	合成樹脂化粧パーティクルボード (メラミン樹脂)		
本体			

アール・エフ・ヤマカワ株式会社 ☎0120-204-208

⚠ 商品チェック

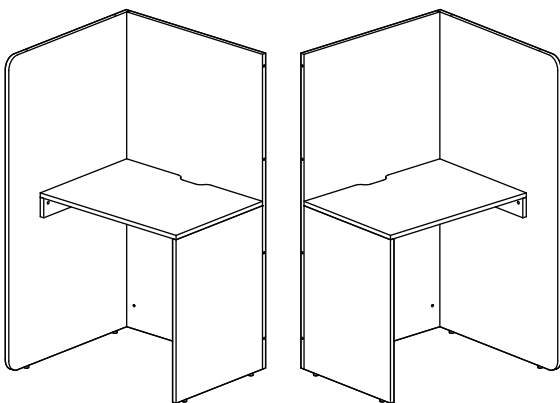
当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
安全に長くお使い頂くために、お客様ご自身での製品チェックにご協力をお願い致します。

不良により返品や交換をご希望される場合は、問題箇所とお客情報をご記入の上 FAX 頂くか、お電話にて弊社お客様相談室までお問い合わせください。

☑ チェック項目

品質向上にご協力いただきありがとうございます。安全にお使いいただくため、下記項目は定期的にご確認ください。

- 本体に破損や変色・変形は見当たらないか
…異常を発見した場合はお問い合わせください。
- カムロックは正常に締め付けられているか
…別項「カムロックの正しい締め付け方法」をご参照ください。
- 側板・天板・前板・受け板に隙間はないか
…カムロックとジョイントシャフトが正常に締め付けられているかをご確認ください。
- 完成図との相違は見当たらないか
…安全にお使い頂くため、取扱上の注意は必ずお守りください。



その他問題事項があった場合、枠内へのご記入をお願い致します。

ご協力いただきありがとうございました。

ご氏名	
お電話番号	
FAX番号	

月曜日-金曜日(祝日を除く)
AM9:00~PM5:00
アール・エフ・ヤマカワ株式会社
お客様相談室

☎0120-204-208
FAX 059-256-5333

申込番号	
品名	L型ブースデスク II
商品番号	
お買上日	年 月 日
お買上サイト名	